



1000ねんの こたえの しゅじんこう

ローマ
16章 2節

どうぞ、聖徒にふさわしいしかたで、主にあってこの人を歓迎し、あなたがたの助けを必要とするのは、どんなことでも助けてあげてください。この人は、多くの人を助け、また私自身をも助けてくれた人です。

神の子どもにとって、今日は重要です。今日を積み重ねて未来を作るからです。聖書のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ）のように1000年の答えも準備されています。

1000年の答えとは、お金をたくさん稼げること、勉強ができることではありません。ただイエス・キリストが、この世の霊的問題の解答であることを知って、味わいながら伝えるときに与えられることです。サタンは、神の子どもがイエス・キリストだけ知らないようにとだまします。サタンは、イエス・キリストを恐れるからです。

たとえば、神様は福音を知って味わいながら伝えたパウロに、書簡（パウロが建てた教会に送った手紙）を残す1000年の答えを与えられました。それは1000年を越えて、今日まで変わることがない答えです。

私たちも1000年の答えの中に入りましょう。ただイエス・キリストで暗やみが崩れるように、その御名を宣言しましょう。そうすれば、1000年の答えの主人公として、まず私の友だちから生かすようになるでしょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。サタンに勝ったイエス・キリストの力を伝える1000年の答えの主人公の祝福を味わうことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

神様は1000年の答えを受けた人が心に刻んでいた契約を新約聖書に残してくださっています。福音を持っているレムナントとして、1000年の答えの証拠を聖書から見つけて書きましょう。



か書いてみよう



きょうのでんどう

あ、ひと
会う人

Grid paper for writing the daily devotion.

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



いちばん いそいで じゅんび しなければ ならない こと

マルコ
16章 15節

それから、イエスは彼らにこう言われた。「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。」

すべての人が神様を離れて罪人になり、滅び、地獄に行くようになりました。このような霊的な奥義を知っている私たちが、いちばん急いで準備しなければならないことがあります。それは、救いの祝福を受けて、味わいながら伝えることです。(ローマ 3:10, 23, 6:23) これよりも重要なことはありません。それゆえ、イエス様は弟子たちに「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。」と命令されました。(マルコ 16:15)

今も 237 か国の人々は、この福音を聞くことができないまま、宗教と偶像崇拜に陥っています。それゆえ、福音でない他のものに執着して生きています。神様は、私たちの力ではここから抜け出すことができないことを知っておられます。ですから、悪霊を追い出し、新しいことばを語り、蛇をもつかみ、たとい毒を飲んでも決して害を受けず、また、病人に手を置けば病人はいやされる、神様の働きとするしを与える約束してくださいました。(マルコ 16:17~18)

何も心配せずに、神様から与えられる力を持って、全世界の人にイエス・キリストの福音を伝える、いちばん急いでしなくてはならないことに私たちの生活をささげましょう。世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいますと約束して下さった神様がともにいてくださる証拠を受けるようになるでしょう。(マタイ 28:16~20)

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。福音がないまま死んでいく237か国の人々に、いちばん急いで行 うべきである救いの祝福を伝える働きをするように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

いちばん急がなければならないことが書いてある聖句の文字を上からなぞって完成しましょう。



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Grid area for writing names and materials.



すいようび

237かこくを いかすなら

マタイ 28章20節 また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。

私たちのまわりには、どんな国からきた人々が住んでいるのでしょうか。いろいろな文化のことをひとことで多文化と言います。国ごとに多文化の人々がどこにどれくらい暮らしているかはちがいますが、その数は増えています。韓国の場合、小学校・中学校における多文化学生は、2017年から2018年の一年の間で11.7%増加したそうです。これは、全体の学生の2.2%になる数値です。そのうち小学校の多文化学生は3.4%で、特にベトナム、中国、フィリピン出身の学生たちがその約63%を占めました。

私たちの近くまで来ている多文化の友だちを大切にすれば、237か国を生かす準備ができます。最初に、祈りで神様がともにおられる奥義を味わいながら、聖書のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ）のように、今日を生かして、全世界を生かす祈りを始めましょう。二つ目、神様がどんな問題の中でも、私とともにおられるという事実を信じて、課せられた勉強に挑戦しましょう。三つ目、神様と人々と一つになって伝道に挑戦しましょう。まわりの多文化の友だちを生かして、未来の私たちが行く全世界の現場のために祈りで挑戦しましょう。



クラスにいる多文化の友だちや、多文化出身の親をもつ友だちがいるなら、その友だちと写真をとって、友だちや友だちの親が住んでいた国を調べて、記事にしましょう。



きょうのみことば

Blank lined area for writing the daily word.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。237か国を生かす準備をして、私が行く全世界の現場を心に抱いて準備することができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

Grid area for writing the daily devotion.

あひと 会う人

じゆんびん しりょう 準備する資料

Blank lined area for writing names and materials.



21

もくようび

かみさまと ともにいる とき

使徒
1章 11~14節

そして、こう言った。「ガリラヤの人たち。なぜ天を見上げて立っているのですか。あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天の上って行かれるのをあなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。」(11)

イエス様が公生涯を過ごした地域ガリラヤは、疎外された弱い人々が暮らしていた所でした。その中に、復活されたイエス様に出会った人々がいました。イエス様は、彼らをオリーブ山に呼んで、神の国のことを話されました。また、聖霊を送るという約束も与えられました。のちに、神の国のことと約束を契約として握った人々は、マルコの屋上の間に集まりました。そして、神の国が臨む祈りに専念しました。

神様の力は、賢くて成功した人々に臨むものではありません。イエス様をキリストとして信じて、神様とともにいる人に臨みます。私にも、ガリラヤの人々のように、神様とともにいるときに成される神の国が臨むように祈りましょう。その祈りによって、私の弱さを神の国の契約を成し遂げることに用いてくださるでしょう。



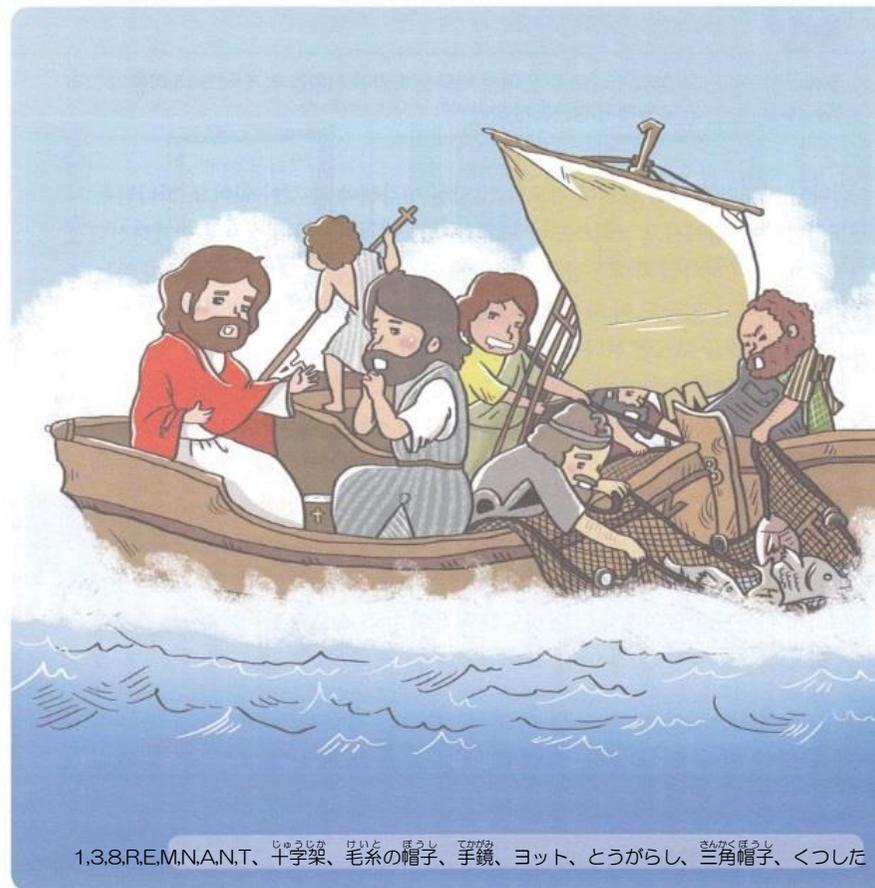
きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。ガリラヤの人のように、神の国のことと約束を契約として握って、祈る人になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



弱いガリラヤの人々は、聖霊に満たされる力を受けて、世を生かす証人となりました。隠れた絵を見つけながら、神様の力で生きるレムナントになるように祈りましょう。



1.3.8.RE.M.N.A.N.T.、十字架、糸の帽子、手鏡、ヨット、とうがらし、三角帽子、くつした

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



22

きんようび

だれもおしえてくれない おくぎ

ピレモン
1章 20節

そうです。兄弟よ。私は、主^{しゆ}にあって、あなたから^{かみ}益^{えき}を受けたいのです。
私の心^{こころ}をキリスト^{けいすて}にあって、元氣^{げんき}づけてください。

神^{かみ}の子どもがみことばを^き聞いたり^{いの}祈ったりするとき、いつも^{かみ}考えなければなら
ないことがあります。神様^{かみさま}は今もみことばを^{とお}通して^{はたら}働いておられること、キリスト
はすべての問題^{もんだい}を解決^{かいけつ}されたこと、聖霊^{せいれい}でともにおられるということです。これ
が、神^{かみ}の子どもが^う受けた^{しゆくふく}祝福^{しゆくふく}です。この事実^{じじつ}は、誰も^{だれ}教^{おし}えてくれない福音^{ふくいん}の力^{ちから}
です。今、この事実^{じじつ}を握^{にぎ}るなら、私^{わたし}を邪魔^{じゃま}するサタン^{さたん}は崩^{くず}れて離^{はな}れます。しかし、こ
れを知らないまま^しでいると、神^{かみ}の子ども^こなものにも^{かか}関わらず、力^{ちから}がなくなります。

勉強^{べんきよう}や家族^{かぞく}、環境^{かんきやう}のせい^いで苦^{くる}しいですか。祈^{いの}ったのに答^{こた}えがなくて心配^{しんぱい}してい
ませんか。私^{わたし}たちは神^{かみ}の子ども^こです。答^{こた}えよりさらに重要^{じゆうよう}なのは、福音^{ふくいん}を理^り解^{かい}
することです。神様^{かみさま}のみことばと歴史^{れきし}、教会史^{きやうかいし}を見^みてみましょう。神様^{かみさま}のみことばの
中^{なか}にいたレムナント^{れむなんと}は、だれも教^{おし}えてくれない奥義^{おくぎ}を味^{あじ}わっていました。そして、
世界^{せかい}を変^{へん}化^かさせるレムナント^{れむなんと}リーダー^{りーだー}になりました。そのうちのダビデ^{だびで}は「主^{しゆ}は私^{わたし}
の羊飼^{ひつじか}い。私^{わたし}は、乏^{とぼ}しいことがありません。」(詩^{うた} 23:1) と言^いって、福音^{ふくいん}が完全^{かんぜん}
で充^{じゆう}分^{ぶん}で永^{えい}遠^{えん}だとい^いうことを契^{けい}約^{やく}として握^{にぎ}りました。この事実^{じじつ}を見^みえながら、だれも
教^{おし}えてくれない奥義^{おくぎ}である福音^{ふくいん}の力^{ちから}の中^{なか}に入^{はい}りましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

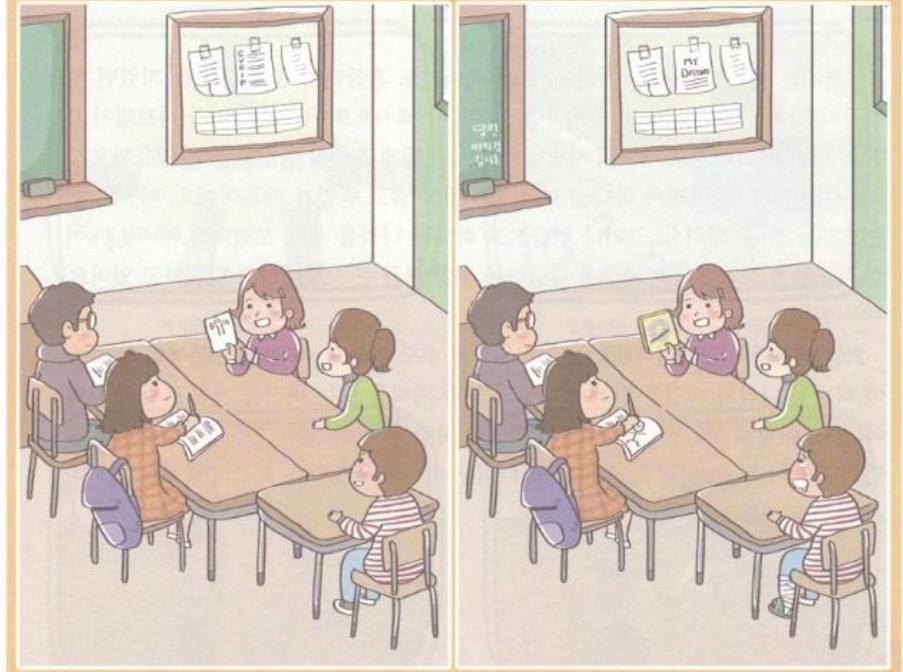
神様、ありがとうございます。だれも教^{おし}えてくれない奥義^{おくぎ}である福音^{ふくいん}の力^{ちから}を伝
えるレムナント^{れむなんと}リーダー^{りーだー}になるように導^{みちび}いてください。生きておられるイエ
ス・キリストのお名前^{なまえ}によってお祈^{いの}りします。アーメン



ちがいを
さがそう

だれも教^{おし}えてくれない福音^{ふくいん}の力^{ちから}を伝^{つた}えるレムナント^{れむなんと}は
どんな姿^{すがた}でしようか。

2つの絵^えを見^みて、ちがう部分^{ぶぶん}を6つ^み見^みつけましょう



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
しりょう
準備する資料

Blank lined area for writing preparation materials.



わたしの はいけいは かみのくに

ピリピ 3章 20節

けれども、わたしたちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。

聖書には死の危機や苦しみ、問題の中でも揺れることなく信仰を守った人々が登場します。聖書のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ）、ヘブル11章の人々、そして、初代教会の人々です。どうして揺れずにいられたのでしょうか。

私たちにとって最大の背景が神の国であることを知って信じていたからです。この背景は、目では見ることができません。しかし、信仰によって神の国を確信しました。（ヘブル11:1）このような人々について、聖書では世の中がかなわないほど大きな人だと言われています。（ヘブル11:38）

今日、思いもよらない良くないことが起こる場合もあります。そのようなすべての問題と事件の中にある神の国の背景を知って、神様のみこころと計画を見るビジョンを持った人にならなければなりません。このように、神の国の背景を理解した人が礼拝しながら祈るとき、それはすばらしい答えの時間になります。今日、私の背景は神の国だという最高の祝福を回復する日にしましょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私の背景が神の国であることを信じます。その中で信仰によって挑戦することができる力を与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



適用しよう

神の国を想像して反だちと「こおりおに」で遊びましょう

こおる（キリスト）

とける（神の国）で遊びましょう

キリストの權威を使って私を守り神の国の背景を味わう身分を覚える遊びです



1. じゃんけんで、おにを決めます
(10人以上なら、何人かをおににすることもできます)



2. おにが10を数える間にほかの人は逃げます



3. おにに逃げた子を追いかけて触ったら、触られた子は「キリスト」と叫び、動かなくなります



4. 動かなくなった子に、まだ動ける子が「神の国」と叫んで触ると、その子はまた動けるようになります。



あひと
会う人

Grid area for writing names of people met during the story.

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.